

# クイズや体験型学習による 小学生向け防災教室の提案

## 現状

- 野々市市では小学生向けの防災教室の開催を予定している。
- そこで小学生が退屈せずに災害について学習できるアイデアが求められる。  
→楽しく学べることが大きな条件

## 問題点

- 現在の防災教室が小学生にとって興味を惹くような内容ではない。
- 防災教室の内容が毎回同じで飽きる。
- 視覚・聴覚を通しての情報だけなので、生徒側はつまらないと感じる。

## 解決策

- ストーリー性を持たせたクイズ形式  
→興味を惹くことができる。
- 防災グッズの実演  
→印象に残る。

## 防災教室の中で...



- 劇の中で正しい避難の方法をクイズ形式で出題する。
- 正しい非難の方法を、劇で紹介する。



- 日用品から防災に役立てることができるアイデアを、グループで話し合ってもらおう。
- 普通の防災グッズの実演・体験を行う。

金沢工業大学

2013年度 プロジェクトデザインⅡ

チーム番号

FM303-6

チーム名

B02

チームメンバー

山内 暢人

横出 昂汰

吉田 佳祐

担当教員名

井上 尚輝

表 達也

加藤 進之介

桜井 将人